

原書釋鳥云、鶇鶇、鶇子籠脫、鶇也、無皆字屬字、按原書例不云皆、又不云屬、此所引、恐非張揖之舊、  
〔和漢三才圖會四十四〕鶇子。和名都布利。俗云都具利。

按鶇子ハイタカ鶇之屬也、形色似鶇而小、有白彪。

白鶇子。狀稍小而頭背灰色、有白彪腹、白翻本、白末、黑尾、灰色、有白黑斑、彪共造、箭羽、

於乃字倍正字未勘。鶇子之屬、狀似鶇而翻、有白彪、尾淡赤、有黑彪。

〔倭名類聚抄羽族名〕雀鶇。兼名苑云、雀鶇漢語抄云、須々美。善提雀者也。

〔箋注倭名類聚抄鳥名〕按雀鶇之名未聞、蓋是鶇鶇之類、未知其詳、中按廣韻、賊息弓切、屬心母、戎

如融切、屬日母、此以戎音賊、恐誤、略。按雌曰須、須米太加、一曰都美、雄曰悅哉、或曰都美一名真、都

美、一種有是山都美、悅哉、一種有曷哉、悅哉者是山都美之雄、曷哉者真都美之雄也、中按賊亦是

鶇鶇之類、但其詳不可知、然依廣韻所言、蓋賊即雀鶇、漢語抄以雀鶇為雌、賊為雄、恐未必然、

〔日本釋名中〕雀鶇。順和名曰須々美、多加、今案す、みを略してつみと云なるべし、よくすゝめを

とる小たかなり、故にすゝめたかと云、

〔本朝食鑑六〕山禽、雀鶇。須豆美、或云雀賊也、必大按、今以雀鶇之雄為雀賊、雀鶇能鶇、鶇已下、小鳥、又鶇、鳥

鶇亦、有、最、為、希、也、雀、賊、不、及、雀、  
鶇、漸、鶇、雀、鶇、之、類、而、已、○、下、略

〔新撰六帖二〕こたかがり

とやかへるつみ。みを手にすへあはづ野の鶇からむとこの日くらしつ

〔倭名類聚抄羽族名〕雀賊。唐韻云、雀賊音戎、漢語抄、小鷹也。

〔下學集上〕兄鶇氣形

〔夫木和歌抄小鷹狩〕家集鷹狩

ひばりとるこのりてにすゑこまなめてあきのかりたにいでぬひぞなき

源仲正

家良